

<医科学>

1. スタッフ勉強会の開催

登録アシスタント、メディカルチェックスタッフ、有資格の希望者を募って「勉強会」を開催し、レベルアップをはかる。偶数月の第3土曜日 18 時～21 時 大阪協会事務局で開催する。

2. メディカルチェック（フィジカルチェック含む）

主に中学生、高校生、大学生を公募。土日祝を利用して 30 人以上で開催する。

チェック項目により参加費の設定を変える。

平成 27 年度から継続実施の高校、OBTA の中学生は無料。結果のフォローアップ用トレーニング方法を撮影しホームページなどWEBで公開する。必要機材を順次揃えていく。

3. トレーナーブース

前年度と同様に実施。必要資材の充実を図る。

ドクター不在時の対応として、オンライン動画などで間接的にドクターも関わる。

4. 講師派遣事業

医科学に関する内容の講習会講師の派遣。講師を募集し、専門分野、プロフィール、対象などの情報を開示して展開していく。ホームページで案内する。

5. 大会へのドクター派遣

協会主催大会や各連盟大会、WJBL 大阪大会などへドクターの派遣を行う。

6. OBTA への協力

OBTA 講習会の救護、メディカルチェックに協力する。

7. 助成金の獲得

昨年度同様スポーツ安全協会の助成金（10 万円）を今年度も申請する。

8. 医科学委員会会議の開催

奇数月第3土曜日に会議を行う。委員だけでなくサポートスタッフもオブザーバーとして参加してもらう。

9. 学会発表

5 年間の傷害予防調査の結果やメディカルチェックの結果をもとに日本臨床スポーツ医学会や日本バスケットボール学会にて発表を行い、傷害予防についての啓蒙を行う。